

平成 24 年 12 月 10 日
国立情報学研究所
学術コンテンツ課

平成 24 年度 SPARC Japan 事業の実施状況（報告）

1. 全般的な方向性

第 3 期の大方針である「我が国の特色に見合ったオープンアクセスを実現する」という目標を達成するため、第 3 期 3 年目の平成 24 年度は、大学図書館、研究者に軸足を置いた活動を行った。

（1）SPARC Japan ニュースレター

4 回発行（予定を含む）

- ・ 第 13 号（2012 年 6 月）：既刊 【参考資料】
- ・ 第 14 号（2012 年 8 月）：既刊 【参考資料】
- ・ 第 15 号：編集中
- ・ 第 16 号：編集中

（2）SPARC Japan セミナー

- ・ 7 回実施（予定を含む）
別紙 【資料 2-2】の通り

（3）国際連携活動

①SCOAP³について

- ・ SCOAP³ 運営委員会(9 月), Launch Meeting(10 月)に日本から出席した。
- ・ 7 月に対象誌が発表されたことを受けて、8 月には連携・協力推進会議の下に SCOAP³ タスクフォースが設置され、拠出額の算定作業を行っている。

②arXiv.org について

- ・ 現在、2013～2017 年の 5 カ年支援スキームについて検討を行っている。
2013 年 2 月に説明会を実施予定。

③海外動向調査

- ・ COAR
オープンアクセスリポジトリ連合 (Confederation of Open Access Repositories)
第 3 回年次集会（スウェーデン・ウプサラ、2012 年 5 月）
- ・ OR2012
Open Repositories 2012（スコットランド・エジンバラ大学、2012 年 7 月）
NII の教職員のほか、大学図書館から各 2 名を派遣した。

(4) 学会誌合同プロモーション

①数学系学会誌の合同プロモーション：2誌

- ・ 6th European Congress of Mathematics (ECM)

(ポーランド・クラコフ, 2012年7月)

②化学系学会誌の合同プロモーション：9学会11誌

- ・ 第242回 ACS 秋季大会 (米国・フィラデルフィア, 2012年8月)

出展報告：<http://www.nii.ac.jp/sparc/event/2012/20120819.html>

- ・ 4th EuCheMS Chemistry Congress (第4回ヨーロッパ化学会議)

(チェコ・プラハ, 2012年8月)

出展報告：<http://www.nii.ac.jp/sparc/event/2012/20120702.html>

③生物学系学会誌の合同プロモーション：8誌

- ・ The Society for Integrative & Comparative Biology(SICB)年次大会

(米国・サンフランシスコ, 2013年1月予定)

(5) 第2期報告書の刊行

『国際学術情報流通基盤整備事業 (SPARC Japan) 活動報告書

—平成15(2003)年度～平成20(2008)年度—』平成24年7月公開

http://www.nii.ac.jp/sparc/publications/report/pdf/sparc_report_2003-2008.pdf

【参考資料】